

「東京大学金曜特別講座」 2021 年度夏学期（オンライン講座）参加

（「光プロジェクト」～ 難関大学進学支援 ～）

- 1 実施日時 令和3年 5月21日（金）～7月16日（金）の間（8回） 17:30～19:00
- 2 実施方法 Zoom を利用したオンライン Live 形式
- 3 対 象 本校1年生～3年生（希望者：延べ25名）
- 4 講座内容 （東京大学との提携書を交わした後、本校生が参加可能だった講座）
 - ①5月21日（金） 外村 大 先生 「戦時下日本芸能界の朝鮮ブーム」
 - ②5月28日（金） 西口 大貴 先生 「生き物の群れと微生物の泳ぎを物理の目線で見てみたら」
 - ③6月 4日（金） 内田 さやか 先生 「ナノメートルの孔（あな）を作って観て活用する化学」
 - ④6月11日（金） 村上 克尚 先生 「大江健三郎のデビュー作『奇妙な仕事』を読む」
 - ⑤6月18日（金） 吉田 寛 先生 「デジタルゲームの感性学」
 - ⑥6月25日（金） 佐々田 禎子 先生 「『良い定義』の発見が世界を変える」
 - ⑦7月 9日（金） 兵藤 晋 先生 「サメを科学する」
 - ⑧7月16日（金） 橋本 摂子 先生 「不平等の社会学：データから社会を考える」

◇ 東京大学教養学部が主催する「高校生と大学生のための金曜特別講座」2021 年度夏学期の延べ8 講座に、本校生延べ25 名が数年ぶりに参加しました。今回の講座はすべてオンラインで実施され、生徒は自宅からスマホ、PC など各自の端末を用いて、または部活動終了後に本校進路資料室の生徒用PC を利用して受講しました。

◇ 内容は、大学生も参加する講座だけあってなかなか難しかったと思います。1 年生には酷だったかもしれませぬ…。しかし、いずれの講座も最先端の研究成果を反映した素晴らしいものであり、知的好奇心を刺激されずにはおかない内容でした。そして東京大学の先生方が、できるだけ「わかりやすく」説明しようと努めておられることが、画面を通してひしひしと伝わってきました。

◇ 終了後に設けられた「質疑応答」の時間も印象的でした。全国からの参加者が講師の先生方に思い思いの質問をぶつけるのですが、ある科学系の講座で、中学3 年生（！）の参加者が次のような質問をしていました。

「現在の日本の科学は、『役に立つか立たないか』にこだわりすぎると思います。“役に立たないけれど面白い” …ということがあってもいいと思うのですが、先生はどうお考えですか？」

対する東大の先生の答えはこうでした。

「役に立つかどうかよりも、今まで誰も知らなかった分野を発見・解明することで、人類の知の領域を少しでも広げることができれば…と思って取り組んでいます。現時点では『これが役に立つの？』と思われるようなことでも、必ずいつか誰かがそれを思いもかけないようなことにつなげたり、応用してくれる。それが自分じゃなくてもいい、いつか誰かが役に立て、発展させてくれればいいのであって、だからそのためにも人類の知の領域を少しでも広げておくことが大切、という意識なんです。」

◇ 内容は難しかったと思いますが、参加生徒たちは高度な「知」の世界に触れるという得難い機会に恵まれました。「冬学期」にもぜひ多くの生徒諸君に挑戦してもらいたいと思います。

<アンケートの結果から>

(Q1) 今回の講座を受講したことは、あなたにとって有意義でしたか？

- ・大いに意義があった (50.0%)
- ・意義があった (25.0%)
- ・どちらともいえない (16.7%)
- ・あまり意義がなかった (8.3%)
- ・意義がなかった (0%)



(Q2) 今回の講座の難易度はどうでしたか？(複数回答可)

- ・かなり難しかった (15.4%)
- ・難しかった (23.1%)
- ・少し難しかった (46.2%)
- ・比較的易しかった (15.4%)
- ・たいへん易しかった (0%)



(Q3) 講座を受講しての感想を記してください。

- とても多角的な面から質問している生徒の方々が多く、参考になった。
- 文系・理系に関わらず講座を受けましたが、分かりやすい説明で楽しむことが出来ました。1年生の頃に習ったことが出てきたときは更に興味が湧きました。数値データや史料などの読み取りを探究活動などに活かしたいと思います。とても有意義でした。また次回このような活動があれば参加したいと思います。
- 今学んでいることと実際に研究されていることの繋がりが感じられて面白かった。説明がわかりやすく、わからないまま終わることなく、楽しく受講できた。今まで以上に、化学の分野に惹かれた。お忙しい中、ありがとうございました！
- 専門的な知識がなくても分かりやすく講義を行なってくれてとても有意義な時間だった。
- ひとつのデータを見る時でも、何をもとにしてみるかで見方が大きく変わることに改めて気がついた。

- 難しい内容で分からなかったけど、面白かったです。
- 知らないことがたくさん知れて良かった
- 今までよりかなり違った視点から世界を味わうことができました。
- 普段の学校生活では取り扱わないトピックであり、興味深かった。
- 社会学とはどのようなことをする学部なのかを差別という問題の解析によって解説していて、分かりやすかった。